

- ・ 1% Blocking 溶液 (10 % Blocking 溶液を TS7.5 で 10 分の 1 に薄める)
- ・ TNT (TS7.5+0.05% Tween20)

- ・ Proteinase K (Roche: PCR grade #1 964 364)
- ・ RNase (RNaseA: sigma #R4642)
- ・ Anti-Digoxigenin-AP, Fab fragment (Roche)

- ・ TS9.5 (0.1 M Tris-HCl (pH9.5), 0.1 M NaCl, 10 mM MgCl₂)
- ・ NBT/BCIP ストック溶液
Roche (1681451)
- ・ PBS-EDTA (PBS+ final 10 mM EDTA)
- ・ マウント液 (0.1 % gelatin, 40 % ethanol と PBS を 1:1 で混合)

- ・ Emtellan New (非水溶性封入剤)
和光純薬(501-05301): Merck(1.07961)

・ 保存用不凍液

30 % glycerol, 30 % ethylene glycol, 40 % 0.1M PBS

(300 ml glycerol, 300 ml ethylene glycol, 400 ml 0.1M PB, 3.4g NaCl を混ぜる)

- ・ DEPC 水

MilliQ 水 (超純水) に 0.1%(1000 分の 1)の DEPC を加え一晩おく。

ふたをゆるめてオートクレーブを 40 分行う。

容器類

切片の処理にはディスポの multiwell plate (6,12,24-穴)を使っている。使用後、軽く水洗いし、最後に DEPC 水でゆすいで再使用している。ハイブリ前の処理用には、RNase-free のものを使うこと。

(追記 : DEPC 水によるゆすぎは滅菌超純水で代用可。)

スライドガラスのコーティング

コーティング液>